

## 令和5年度における 岡山市の児童虐待相談対応状況についてお知らせします

令和5年度における岡山市の児童虐待相談対応状況を取りまとめましたのでお知らせします。

### 1 内容

#### 【Ⅰ こども総合相談所(児童相談所)】

##### 1 児童相談所の児童虐待相談対応件数<sup>(※)</sup>について

- ・岡山市こども総合相談所の令和5年度の児童虐待相談対応件数は789件(前年度比86%増)
- ・第三者評価機関の指摘を受けて、従来、「養護その他相談」として集計していた「面前DV」事案を「心理的虐待」として集計することとしたため、虐待相談対応件数が大幅に増加したもの。

##### 2 児童虐待相談対応件数の内訳

- ・虐待の内容は、「心理的虐待」が433件(54.9%)と最も多く、「ネグレクト」は219件(27.8%)、「身体的虐待」が132件(16.7%)、と続いています。なお、「心理的虐待」については、昨年に続き虐待の種類の中で占める割合が最も高くなっています。
- ・主たる虐待者では、「実母」が最も多く、424件(53.7%)となっています。
- ・令和5年度の虐待通告件数は1,045件と昨年度から微減となっています。
- ・相談の経路では、平成28年度以降、7年連続で「警察等」が最も多く364件(46.1%)となっています。

##### 3 児童虐待通告対応状況(岡山市)

- ・養護その他相談件数に集計していた面前DVの減少分が虐待相談対応件数に移行しています。
- ・児童虐待通告全体としての件数は令和5年度と令和4年度は、ほぼ同程度となっています。
- ・集計の変更にかかわらず、全ての通告に対して援助をしており、仕分けが違ってても、対応が変わるものではありません。

#### 【Ⅱ 地域こども相談センター】

##### 1 地域こども相談センターの児童虐待相談対応件数<sup>(※)</sup>について

- ・地域こども相談センターの令和5年度の児童虐待相談対応件数は347件(前年度比3%減)

##### 2 児童虐待相談対応件数の内訳

- ・虐待の内容は、令和4年度からネグレクトが増加し、198件(57.1%)と最も多く、心理的虐待

が減少しています。

・相談の経路では4年連続で「学校・保育所等」が最も多く102件(29.4%)となっています。

(※)児童虐待相談対応件数…こども総合相談所及び地域こども相談センターが新たに相談を受け、援助方針会議等の結果により指導や支援、措置等を行った件数です。

**【問い合わせ先】**

岡山市	こども総合相談所	宮野・友田・東	直通086-803-2525	内線5592・4771
	こども福祉課	藤原・服部	直通086-803-1223	内線4786・4787

令和6年6月3日  
こども総合相談所  
こども福祉課

## 令和5年度 児童虐待への対応状況について

### 【I こども総合相談所】

#### 1 児童相談所の児童虐待相談対応件数について

- 令和5年度の児童虐待相談対応件数は、令和4年度と比べ365件増となった。
- 令和5年度に受診した第三者評価の指摘を受け、従来、「養護その他相談」に集計していた「面前DV」事案を「心理的虐待」として集計することとしたため、児童虐待相談対応件数が増加したものの。

上段：件、下段：(対前年度比)

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
全 国	193,780 (1.21)	205,044 (1.06)	207,660 (1.01)	— —	— —
岡 山 市 (こども総合相談所)	448 (1.04)	351 (0.78)	408 (1.16)	424 (1.04)	789 (1.86)

※令和4～5年度の全国の児童虐待相談対応件数については国において取りまとめ中。

#### 2 児童虐待相談対応件数の内訳(岡山市)

- 虐待の内容は、前年度同様に心理的虐待がネグレクトを上回り、最も多くなっている。
- 通告件数は、令和5年度は微減となり、高止まり傾向。

上段：件、下段：(%)

	合計	虐 待 の 内 容				主たる虐待者		
		身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	ネグレクト	実母	実父	その他
3年度	408 (100.0)	67 (16.4)	8 (2.0)	176 (43.1)	157 (38.5)	265 (65.0)	121 (29.7)	22 (5.3)
4年度	424 (100.0)	65 (15.3)	4 (1.0)	193 (45.5)	162 (38.2)	252 (59.4)	156 (36.8)	16 (3.8)
5年度	789 (100.0)	132 (16.7)	5 (0.6)	433 (54.9)	219 (27.8)	424 (53.7)	314 (39.8)	51 (6.5)

＜参考＞ 虐待通告件数 3年度977件、4年度1,118件、5年度1,045件

	相 談 の 経 路								対応の種類		
	近隣知人	事務所	保健センター・保健所	学校・等	家族	警察等	医療機関	その他	指導	施設入所等	その他
3年度	29 (7.1)	45 (11.0)	0 (0.0)	60 (14.7)	67 (16.4)	129 (31.6)	34 (8.4)	44 (10.8)	333 (81.6)	64 (15.7)	11 (2.7)
4年度	40 (9.4)	33 (7.8)	5 (1.2)	40 (9.4)	46 (10.8)	156 (36.8)	30 (7.1)	74 (17.5)	398 (93.9)	24 (5.6)	2 (0.5)
5年度	71 (9.0)	33 (4.2)	3 (0.4)	106 (13.4)	81 (10.3)	364 (46.1)	43 (5.4)	88 (11.2)	693 (87.8)	73 (9.2)	23 (3.0)

※ 相談の経路では、前年度同様に「警察等」が最多。

### 3 児童虐待通告対応状況(岡山市)

○虐待通告受理したものは、「虐待相談対応」と「養護その他相談」に仕分けされる。令和5年度に集計を変えたため、「養護その他相談」に集計していた「面前DV」事案が減少した分が「虐待相談対応」件数の方へ集計された。

なお、児童虐待通告全体としての件数は令和5年度と令和4年度は、ほぼ同程度となっている。

上段:件、下段:(対前年度比)

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
虐待通告受理件数	924	926	977	1,118	1,045
虐待相談対応件数	448	351	408	424	789
養護その他相談件数 (虐待非該当含む)※	476	575	569	694	256

※虐待通告以外の養護相談(虐待相談以外の環境的問題を有する児童、養子縁組に関する相談)は除く。

## 【Ⅱ 地域子ども相談センター】

## 1 地域子ども相談センターの児童虐待相談対応件数について

○岡山市地域子ども相談センター(市内6箇所に設置)では、令和3年度から増加している。

上段:件、下段:(対前年度比)

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
全国 の 市 町 村	148,406 (1.17)	155,598 (1.05)	163,456 (1.05)	— —	— —
岡山市 (地域子ども相談センター)	354 (0.95)	291 (0.82)	299 (1.03)	358 (1.20)	347 (0.97)

※令和4～5年度の全国の児童虐待相談対応件数については国において取りまとめ中。

## 2 児童虐待相談対応件数の内訳

○虐待の内容は、ネグレクトが最も多く、昨年度より件数も増加している。

上段:件、下段:(%)

	合計	虐待の内容				主たる虐待者		
		身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	ネグレクト	実母	実父	その他
3年度	299 (100.0)	35 (11.7)	3 (1.0)	119 (39.8)	142 (47.5)	192 (64.2)	88 (29.4)	19 (6.4)
4年度	358 (100.0)	60 (16.8)	3 (0.8)	134 (37.4)	161 (45.0)	223 (62.3)	116 (32.4)	19 (5.3)
5年度	347 (100.0)	54 (15.6)	1 (0.3)	94 (27.0)	198 (57.1)	249 (71.8)	88 (25.4)	10 (2.8)

<参考> 虐待通告件数 3年度792件、4年度931件、5年度787件

	相談の経路								対応の種類		
	近隣知人	福祉事務所	保健センター・保	学校・保育所等	・家族親戚	警察等	医療機関	その他	指導	送児児童相談所	その他
3年度	3 (1.0)	60 (20.1)	35 (11.7)	103 (34.4)	25 (8.4)	0 (0)	3 (1.0)	70 (23.4)	299 (100.0)	0 (0)	0 (0)
4年度	2 (0.6)	82 (22.9)	52 (14.5)	97 (27.1)	30 (8.4)	0 (0)	4 (1.1)	91 (25.4)	358 (100.0)	0 (0)	0 (0)
5年度	5 (1.5)	88 (25.4)	59 (17.0)	102 (29.4)	14 (4.0)	0 (0)	5 (1.4)	74 (21.3)	347 (100.0)	0 (0)	0 (0)

※ 相談の経路では、「学校・保育所等」が最多。